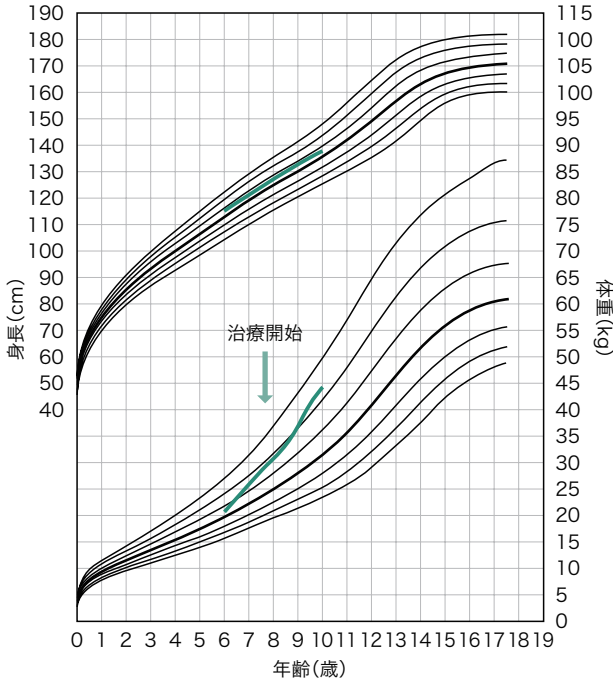


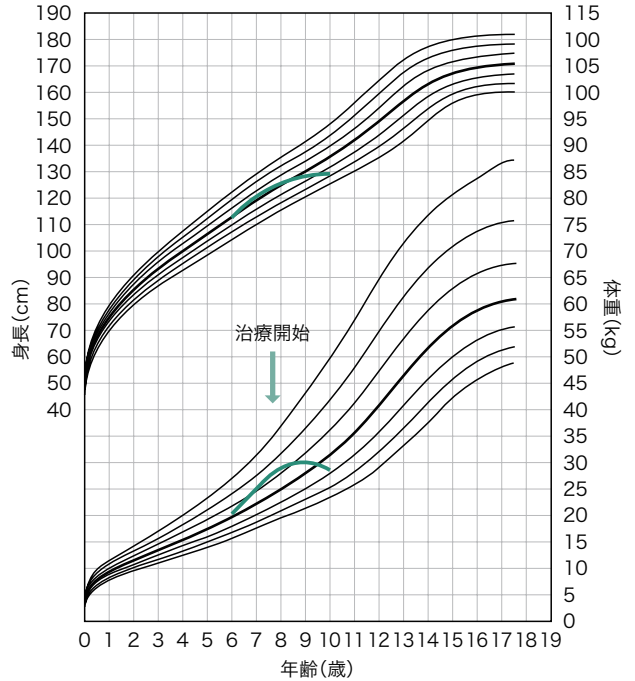
## 資2 小児肥満症の治療（概念）

A. 治療が不十分で肥満が増悪している例



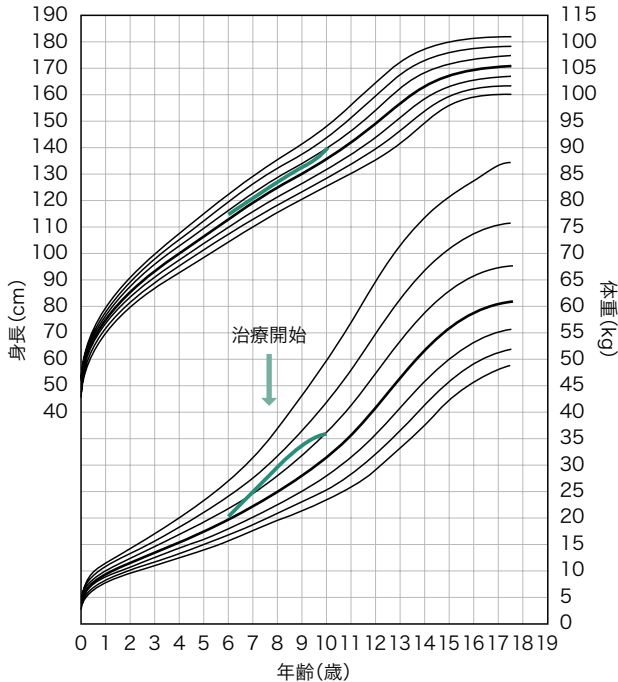
治療開始後も体重の成長曲線がチャンネルを横切って上向きで、治療効果は認められない。

B. 治療が不適切で正常な成長を妨げている例



治療開始後、体重は横ばいから下向きで、10歳時は25パーセントイル程度であるが、身長伸びが抑制された可能性を考慮する。

C. 適切に治療されている例



治療開始後、体重の成長曲線の傾きが小さくなり、身長の伸びも順調で、治療は適切と言える。